

First Hit

L9: Entry 7 of 15

File: JPAB

Mar 18, 2004

PUB-NO: JP02004086824A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2004086824 A

TITLE: FOREIGN EXCHANGE HEDGE USING FOREIGN SECURITIES AS COLLATERAL

PUBN-DATE: March 18, 2004

## INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

ISHIDA, HIDEKI

## ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

ISHIDA HIDEKI

APPL-NO: JP2002287477

APPL-DATE: August 26, 2002

INT-CL (IPC): G06 F 17/60

## ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide foreign exchange hedge, in which exchange hedge of foreign securities can be performed by using foreign securities holdings as a collateral, burden of funds about hedge at the start is eliminated, and the hedge is cancelable at any time.

SOLUTION: As a step required for possession of securities in pledge, "a prohibition code of sell-off and delivery" is set to a business processing system.

COPYRIGHT: (C) 2004, JPO

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁(JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-86824

(P2004-86824A)

(43) 公開日 平成16年3月18日(2004.3.18)

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

G06F 17/60

F I

G06F 17/60 234C

G06F 17/60 234Q

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2002-287477 (P2002-287477)  
 (22) 出願日 平成14年8月26日 (2002.8.26)

(71) 出願人 502354166  
 石田 英樹  
 東京都江戸川区東葛西7-18-3-4 1  
 1  
 (72) 発明者 石田 英樹  
 東京都江戸川区東葛西7-18-3-4 1  
 1

(54) 【発明の名称】 外国証券を担保としたの外国為替ヘッジ取引

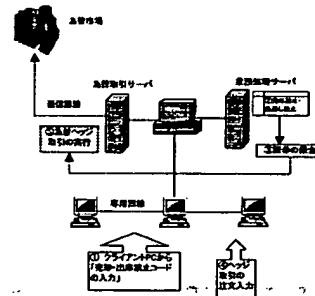
## (57) 【要約】

【課題】 外国証券の為替ヘッジを保有外国証券を担保に行うことができ、ヘッジを開始時に資金負担がなく、ヘッジはいつでも解消が可能。

担保証券は「売却・出庫禁止コード」を業務システムに入力することによって担保証券を実質占有する。

【解決手段】 業務処理システムに「売却・出庫禁止コード」の設定を行ない、担保証券を占有する。

【選択図】 図1、



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項1】

外国有価証券、外国受益権証券を担保（保証金）にして、為替証拠金取引を利用し当該証券の通貨ヘッジを行う。

## 【請求項2】

外国有価証券、外国受益権証券の担保設定方法について、業務処理システムに「売却・出庫禁止コード」をたてることにより、当該証券を占有化し当該取引の保証金としての保全を図る。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

10

従来、保有している外国証券の外国為替に関するヘッジは先物予約、通貨オプション取引等で行われていますが、これを直物市場で通貨のポジションをロール・オーバーしていく為替証拠金取引で行います。そのため、任意の時点でポジションの解消が可能となります。

為替取引を行うために、保有している外国証券を担保にし、担保証券を一定の掛目により評価した金額を委託保証金として取引に必要な金銭に代えます。そのため手持ち現金資金がなくても、その保証金の範囲にもとづき保有している証券の外国為替のヘッジを行うことができます。

しかしながら、担保となる証券は一般的に不発行証券であり、また発行されたとしても、証券会社に寄託され、証券会社により証券が発行される海外現地の保管機関（銀行）に証券会社名義で再寄託されています。したがって、委託保証金として扱う担保証券を占有し、質権を設定することが不可能となることから、証券会社に保護（代用）預りになっている担保証券に対して、システムの売却・出庫禁止コードをたて証券を占有し、担保としての保全を行います。また、本取引に係り、取引契約書のなかに占有した証券については、債権、債務相殺条項を盛り込みます。

20

## 【発明の属する技術分野】

## 【0002】証券・金融分野

## 【従来の技術】

【0003】保有外貨証券の為替ヘッジを行うためには、先物予約、通貨オプション等の購入をする必要がありました。先物予約には購入者に十分な与信が必要であり、将来の受取り価格が金利差にもとづき固定され、期日も固定され、途中解約は反対予約で行うしかありません。通貨オプションにも期日があるうえ、ヘッジの際にオプション料の支払が必要になります。

30

また、証券を担保にし、担保証券を占有するには、証券を発行するか、預り証を発行して、それに対して質権を設定する方法しかありません。

## 【発明が解決しようとする課題】

【0004】外国証券の為替ヘッジを保有外国証券を担保に行うことができ、いつでもヘッジを解消可能で、且つ、ヘッジを開始時に資金負担がない。また、担保証券に関しては「売却・出庫禁止コード」を業務システムに入力することによって担保証券を実質占有する。

40

## 【課題を解決するための手段】

【0005】担保証券占有するために必要な処置として、業務処理システムに「売却・出庫禁止コード」の設定を行う。

## 【発明の実施の形態】

【0006】為替ヘッジを行なう保護預り外貨証券を特定化し、必要により担保を提供する旨の意思表示（同意書）等を徴求します。その証券が保全されるように「売却・出庫禁止コード」を業務処理システムに登録します。登録後、為替ヘッジを外国為替証拠金取引として行ないます。

## 【実施例】

【0007】外国投資受益権信託証券100,000米ドル、証券の現在単価8.65米

50

ドル、現在の為替レート 120.00 での外国為替のヘッジを行う。

- ▲1▼ 必要に応じて「担保同意書」を取り入れます。
- ▲2▼ 業務処理システムにヘッジを行う100,000米ドルの証券の「売却・出庫禁止コード」を設定します。
- ▲3▼ ヘッジ金額を確定します。 $100,000 \times 8.65 \text{ドル} = 865,000 \text{ドル}$ （ヘッジの金額は担保証券掛け目、証拠金率等により算定することとなり、必ずしもフルヘッジの必要はなく、また、100%以上のヘッジも可能です。）
- ▲4▼ 865,000ドルの売り（ヘッジ）取引を行います。
- ▲5▼ 為替レートが想定していた水準（例えば115円）になったのでヘッジを外すため、865,000ドルを買い戻します。

【発明の効果】▲1▼追加的な資金負担なしで、為替ヘッジが行えます。

▲2▼為替ヘッジのサービスを付与することによって、外国証券の販売促進に繋がります

▲ 3 ▼ また、予想に反し為替レートが円安に動いた場合、差損金を担保証券の一部売却で賄うことができます。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明による証券取引システムの原理説明図です。

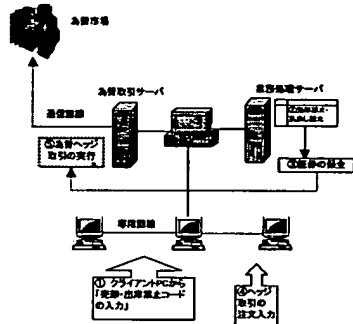
【図 2】 本発明の業務フローチャートです。

【図 3】本発明の担保管理を表す業務管理帳票の「売買報告書・取引計算書」です。

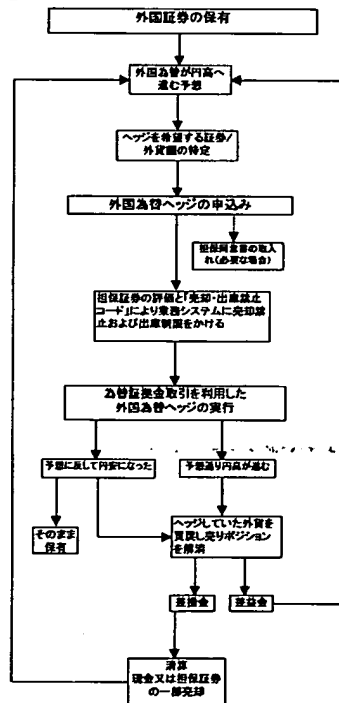
【図 4】本発明の担保管理を表す業務管理帳票の「月次報告書」です。

【図 5】本発明の担保管理を表す業務管理帳票の「デイリー取引管理表」です。

【图 1】



【 2 】



【図 3】

売買報告書・取引計画書

2002.8.20

注文番号	銘柄	成立時間	決済日	売買	取引金額	約定価格	手数料	担保証券銘柄
123	ドル/円	8:00	02.08.22	売	10,000	118.25	2,000	USDファンド03
125	ユーロ/円	11:00	02.08.22	買	20,000	115.33	3,000	

注文番号	銘柄	成立時間	決済日	売買	取引金額	約定価格	手数料

注文番号	銘柄	成立時間	決済日	売買	取引金額	約定価格	スワップレート	決済金額

注文番号	銘柄	成立日時	売買	取引金額	約定価格	決済時間	決済額

繰上り金	入金金	繰上り金	スワップ	繰上り金

注文番号	銘柄	成立日	取引金額	担保証券	担保証券	証券時価	証券時価
123	ドル/円	02.08.22	10,000	USDファンド03	10,000	8.80	8,800.00

現金残高	未決済残高	清算残高	必要証拠金	維持証拠金	超過証拠金

【図 4】

2002.8.31

月次報告書

コード	お客様名

未決済残高

注文番号	銘柄	成立時間	決済日	売買	取引金額	約定価格	担保証券銘柄
123	ドル/円	8:00	02.08.22	売	10,000	118.25	USDファンド03
125	ユーロ/円	11:00	02.08.22	買	20,000	115.33	

担保証券明細

注文番号	銘柄	成立日	取引金額	担保証券	担保証券	証券時価	証券時価
123	ドル/円	02.08.22	10,000	USDファンド03	10,000	8.80	8,800.00

口座明細

現金残高	未決済残高	清算残高	必要証拠金	維持証拠金	超過証拠金

取引残高明細

日付	ドル/円	ユーロ/円	手数料	スワップ	損益	入金金	繰上り金
02.08.22						100,000	100,000
02.08.22	10,000		2,000	-500			101,500
02.08.22		20,000	3,000	1,000			105,500
合計			5,000	600		100,000	105,500

【図 5】

デイトレ取引管理表

【図 5】

注文番号	銘柄	成立時間	決済日	売買	取引金額	約定価格	手数料	担保証券銘柄
123	ドル/円	8:00	02.08.22	売	10,000	118.25	2,000	USDファンド03
125	ユーロ/円	11:00	02.08.22	買	20,000	115.33	3,000	

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**